

「日本海溝・千島海溝沿いで想定される最大クラスの地震と津波」についての市民説明会

**重茂漁業協同組合**  
**令和2年10月26日**

**宮古市役所危機管理課**



# 目次

- 1 市長挨拶
- 2 テレビのニュース報道を視聴（4月21日、9月11日）
- 3 これまでの経緯
- 4 内閣府の検討結果
- 5 検討結果の分析
- 6 浸水域（重茂地区、その他の地区）
- 7 津波避難要領の変更（重茂地区、その他の地区）
- 8 津波避難時の新型コロナウイルス感染症対策
- 9 今後の予定



# 1 市長挨撈

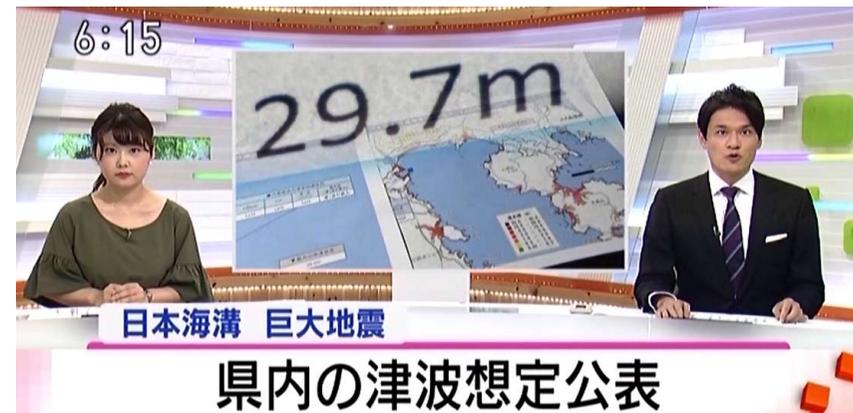


## 2 テレビのニュース報道を視聴

- NHK「おぼんですいわて」  
(4月21日)



- NHK「おぼんですいわて」  
(9月11日)





### 3 これまでの経緯

平成27年2月 内閣府は、日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震に関し検討を開始

5年間研究

令和2年3月30日 内閣府が、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討結果の公表資料を提示、自治体の了解を求める。

(浸水エリアの詳細、防潮堤等の効果、津波到達時間等のデータが不足。)

令和2年4月21日 内閣府が、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震モデルの検討結果を公表  
(岩手県の浸水想定を除く。)

複数回にわたり、詳細なデータの提供を依頼、宮古市の特性を含め概要を把握

令和2年9月11日 内閣府が、防潮堤等が破堤しない場合の参考資料も加えて、岩手県の浸水想定を公表

## 4 内閣府の検討結果

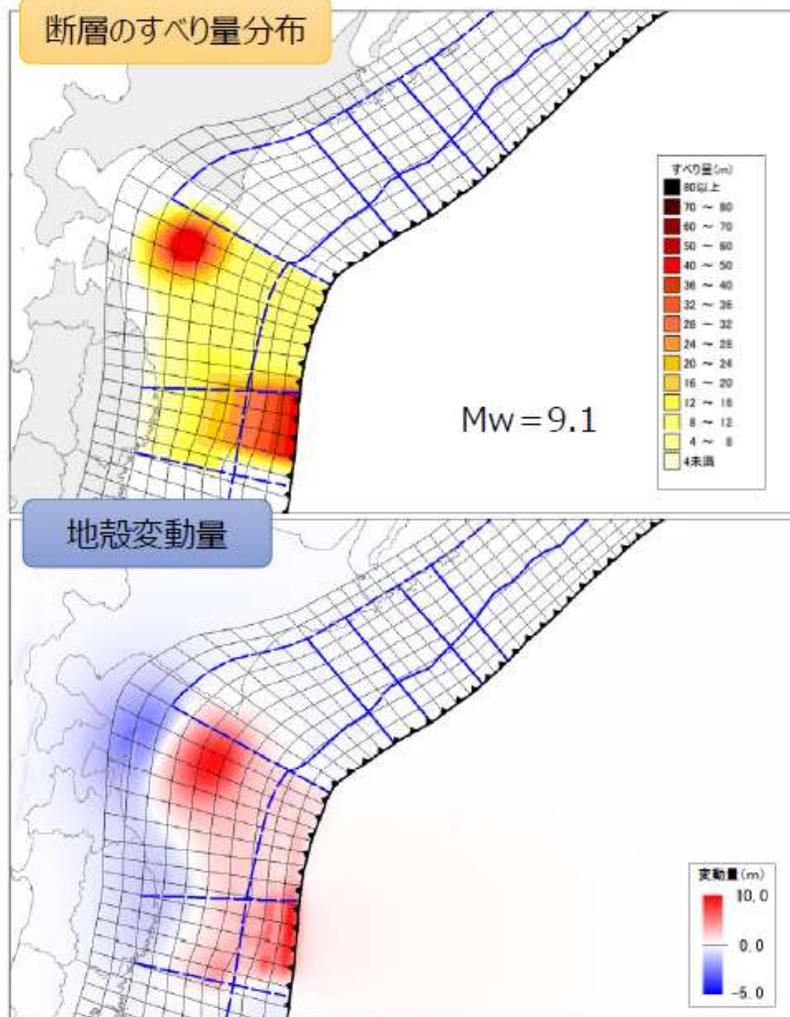
- 最大クラスの津波断層モデル
- 想定される沿岸での津波の高さ、浸水域
- 震度分布



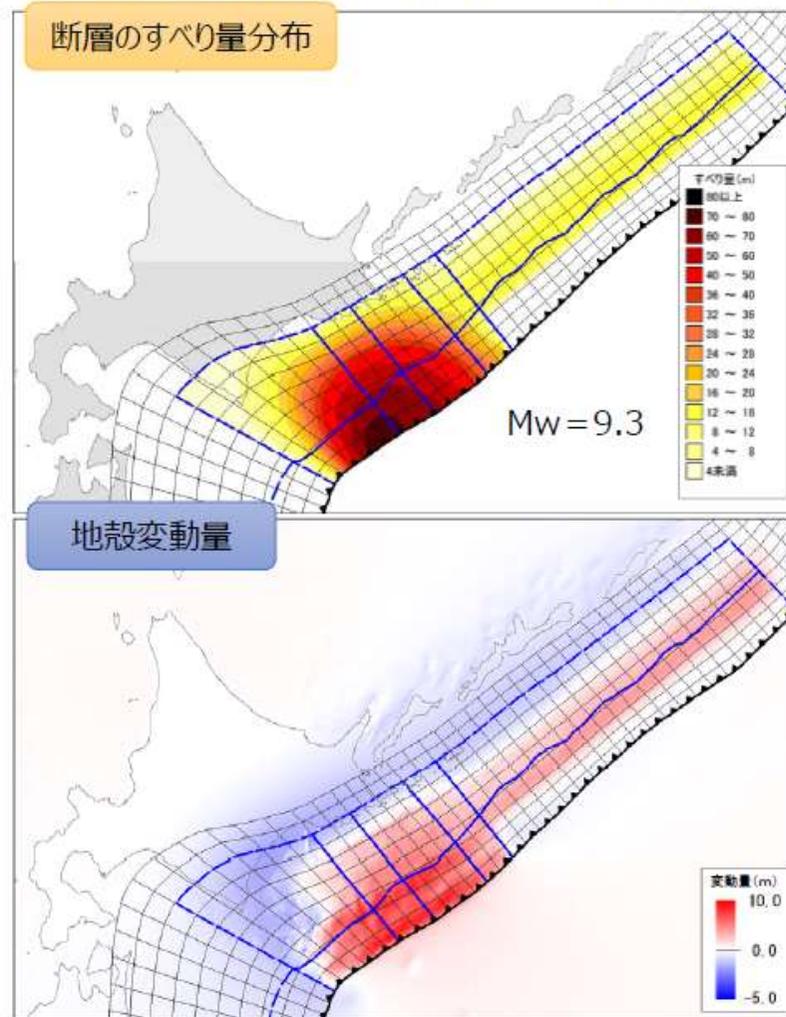
# 最大クラスの津波断層モデル

○津波堆積物などのデータを用いて、これらを説明するような津波断層モデルを推定し検討

## 【①日本海溝（三陸・日高沖）モデル】

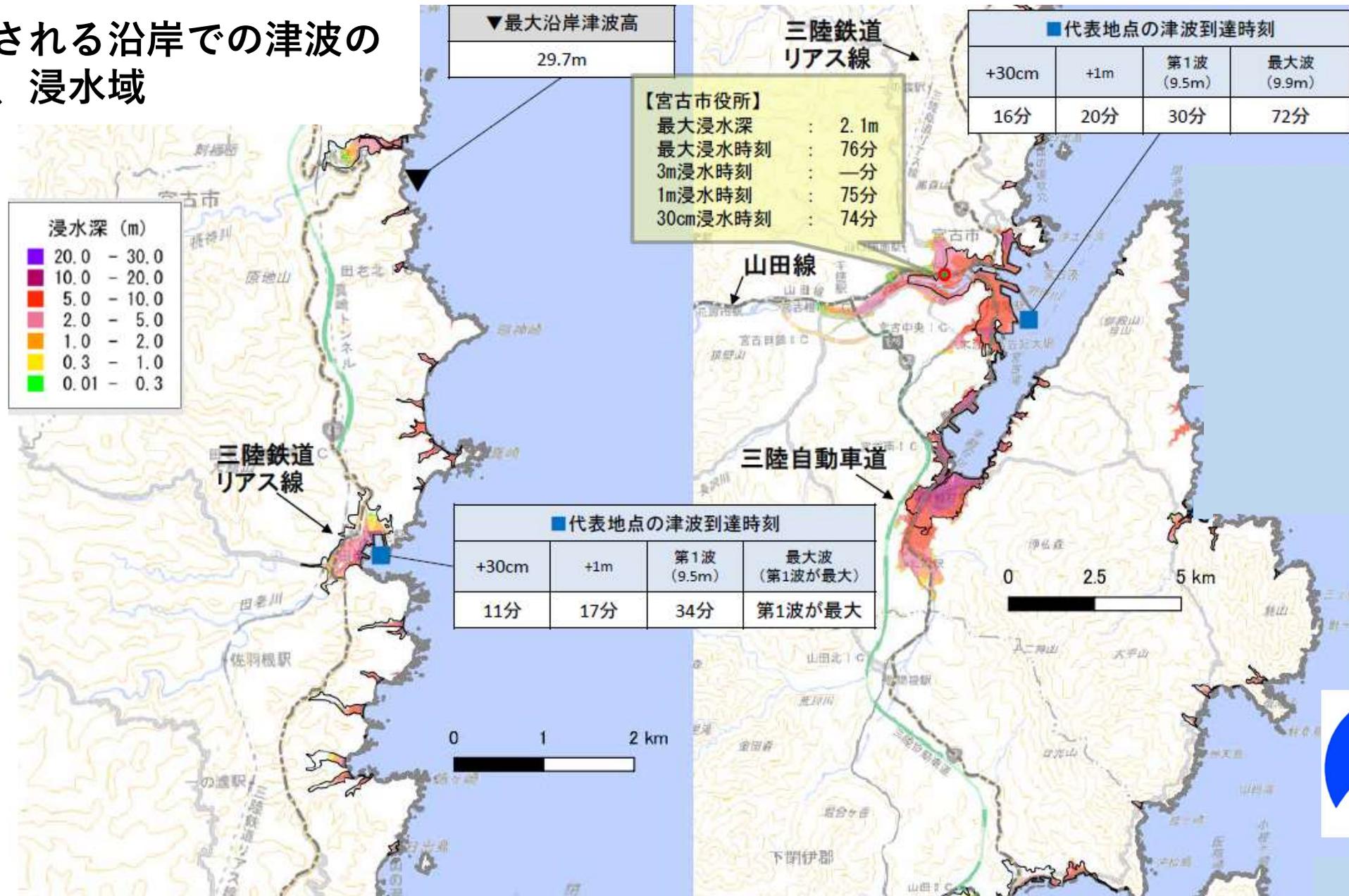


## 【②千島海溝（十勝・根室沖）モデル】

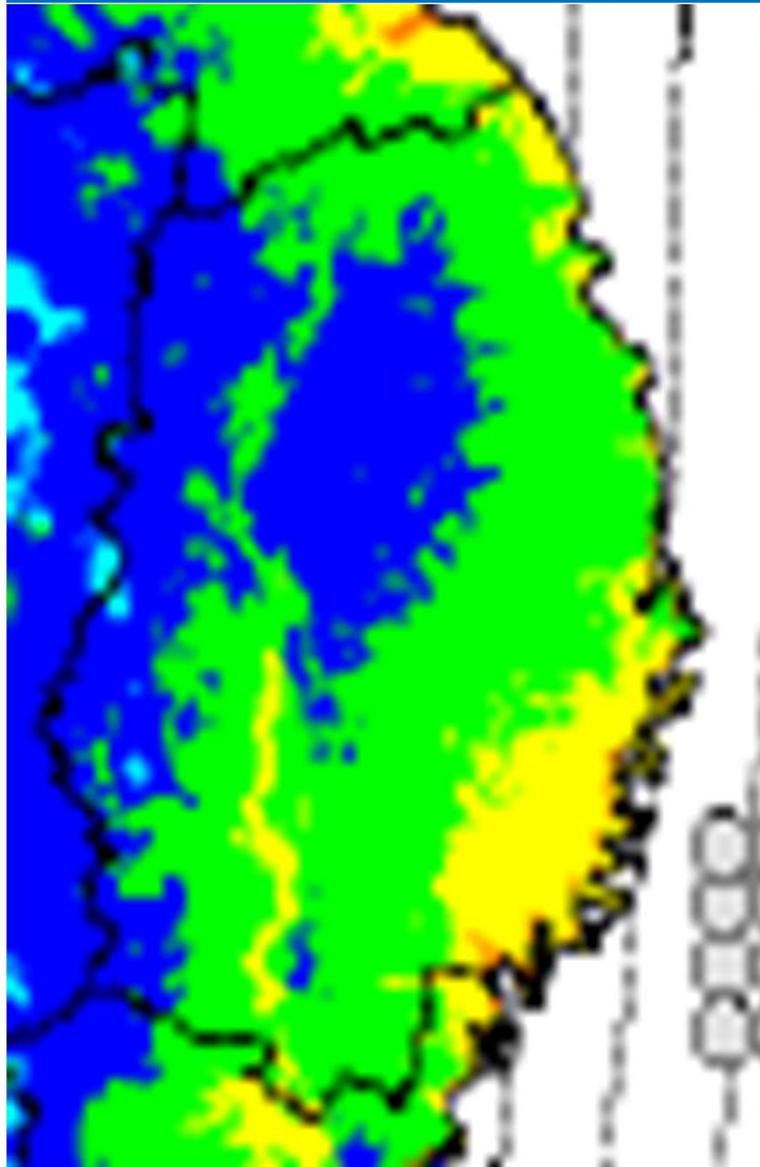




# 想定される沿岸での津波の高さ、浸水域

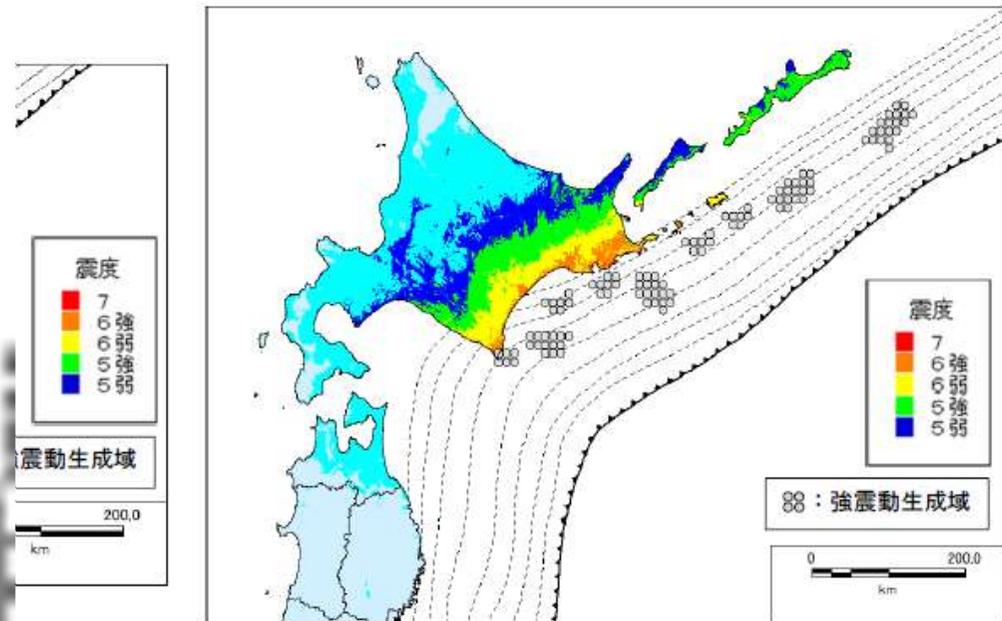


# 強震断層モデルの強震動生成域の分布と震度分布



いて、過去の地震や地震活動の状況を参考に、強い揺れの発生源

## 【②千島海溝（十勝・根室沖）モデル】



あるが、プレート内部や地殻内の浅い場所（活断層）で発生した地震の方が  
する必要がある。



## 5 検討結果の分析

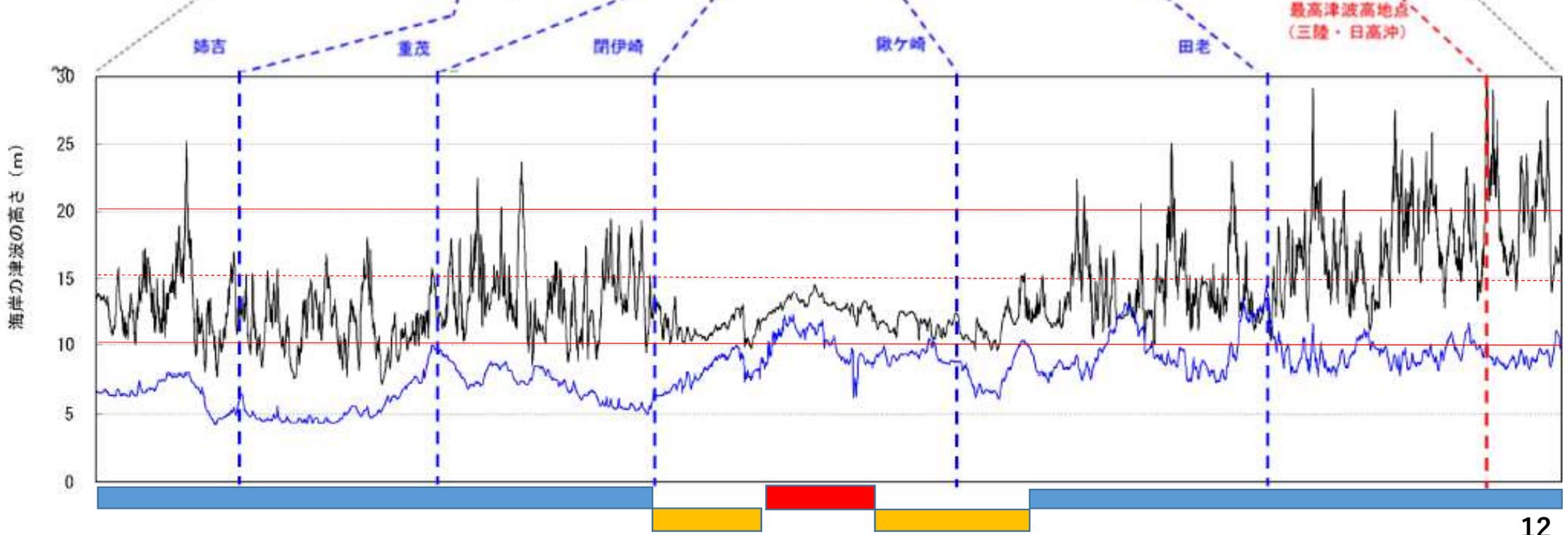
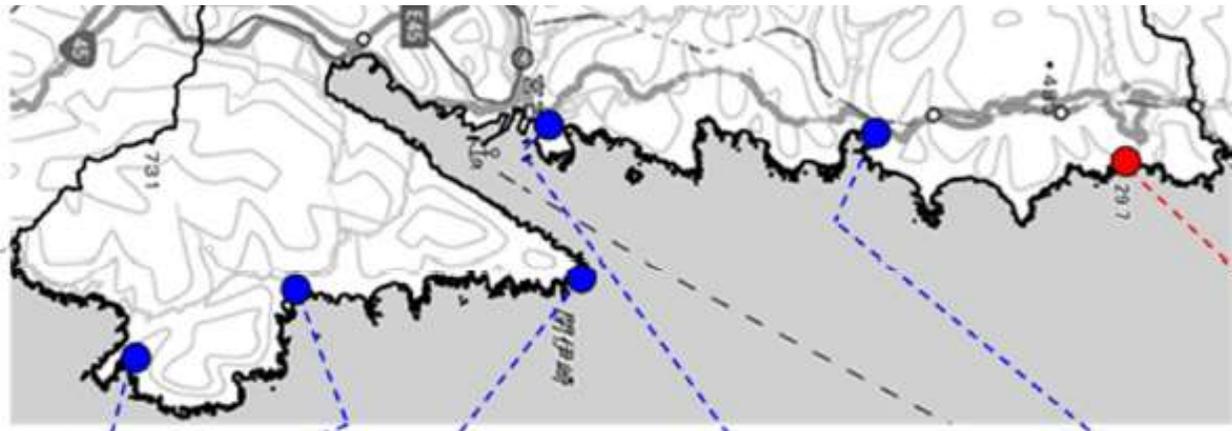
- 各地区の特性
- 最大沿岸津波高 29.7 m について
- 津波到達時間について



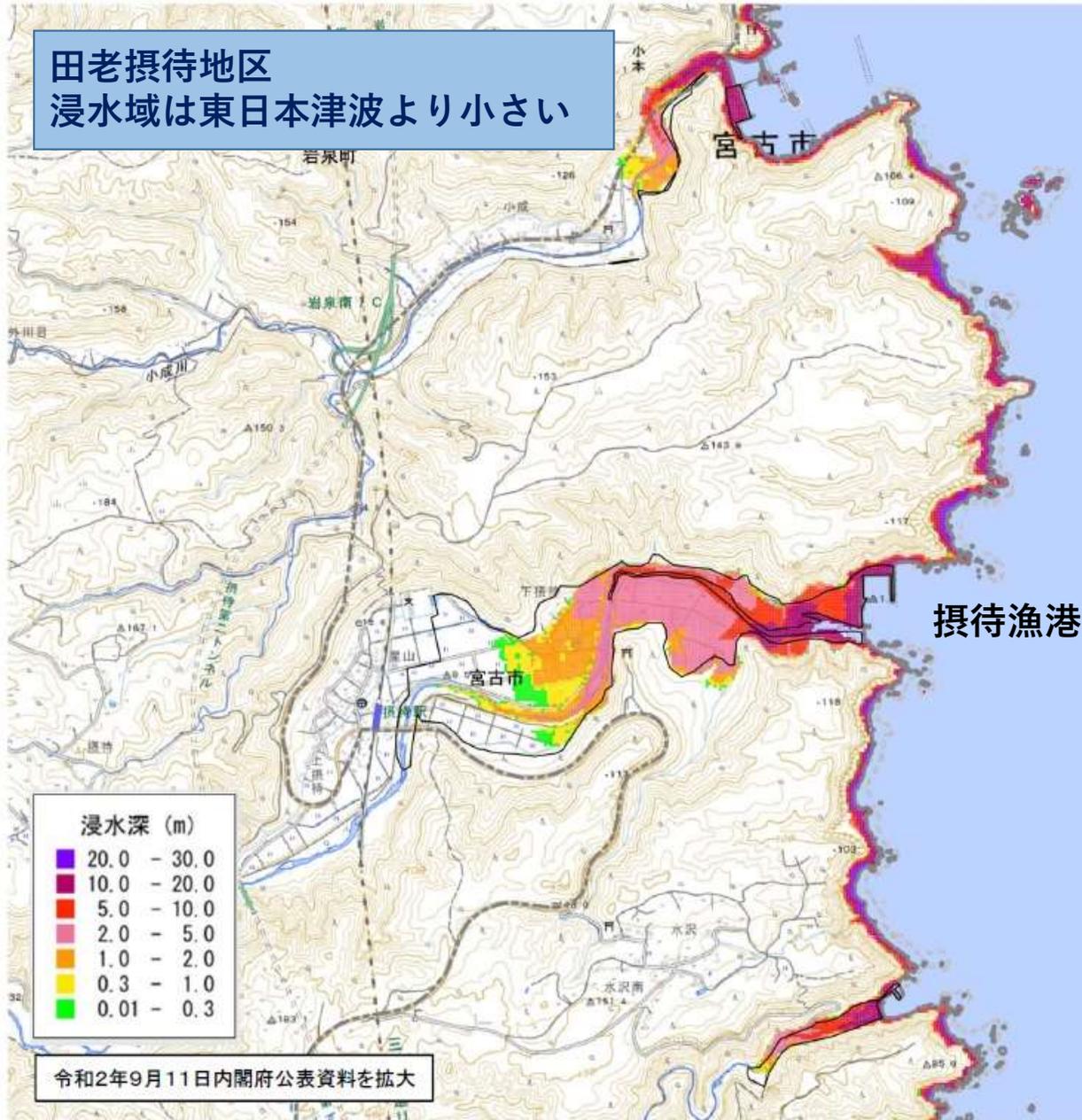
# 各地区の特性について



- 東日本大震災同規模又は以下
- 防潮堤等の破堤有無の影響大
- 東日本大震災以上



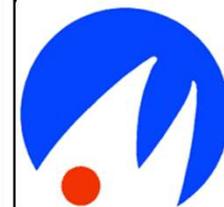
田老掬待地区  
浸水域は東日本津波より小さい

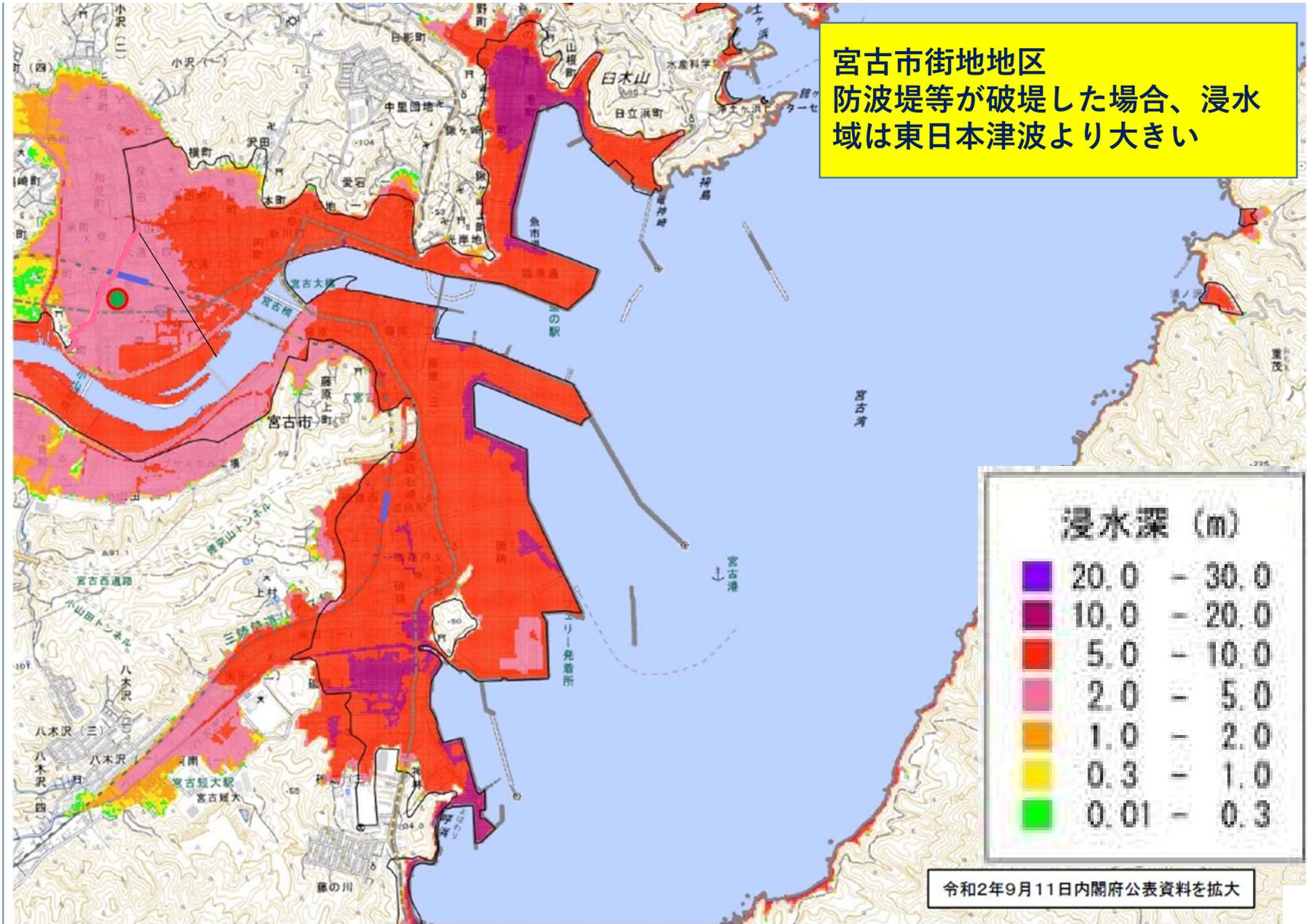


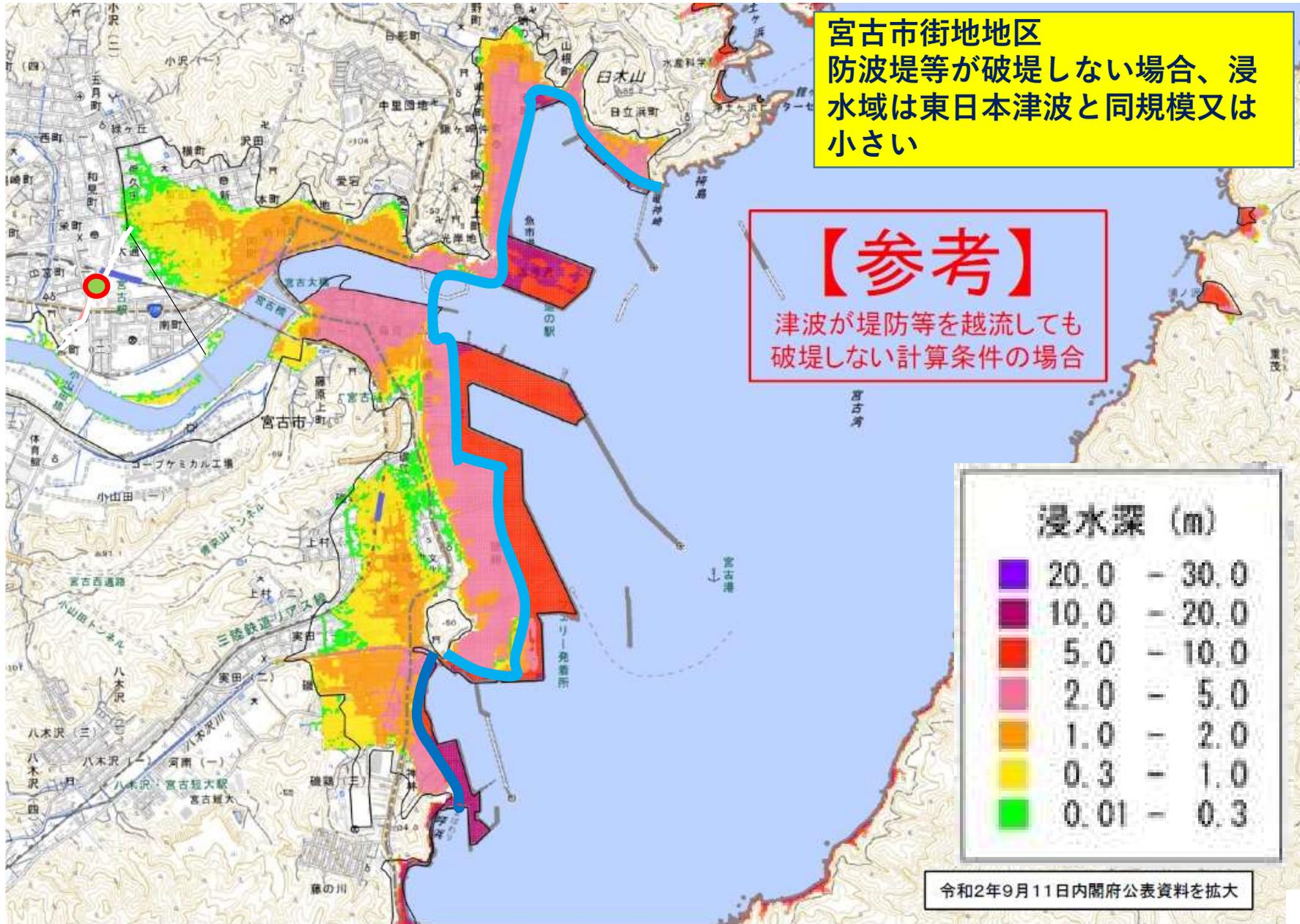
重茂千鷄石浜地区  
浸水域は東日本津波より小さい

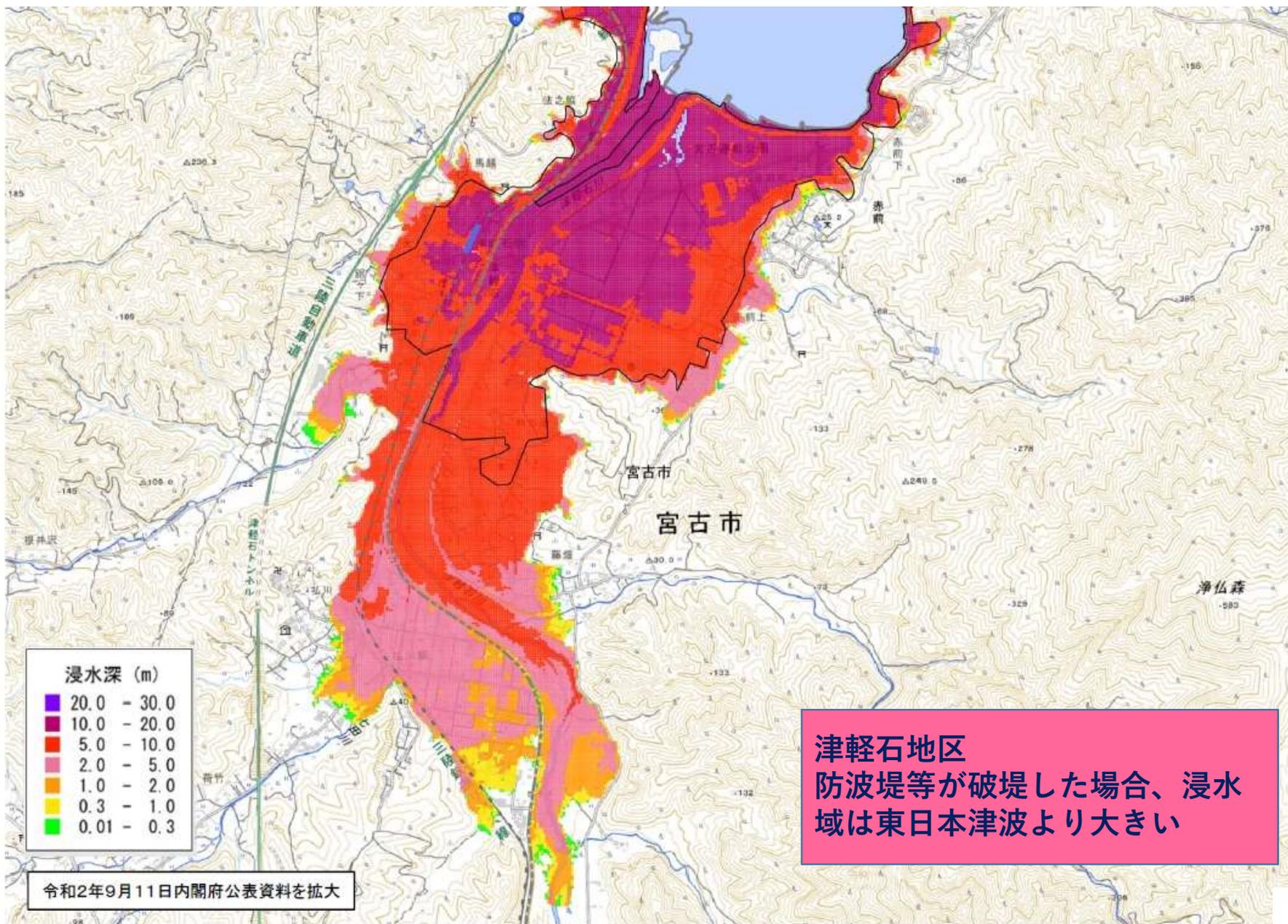


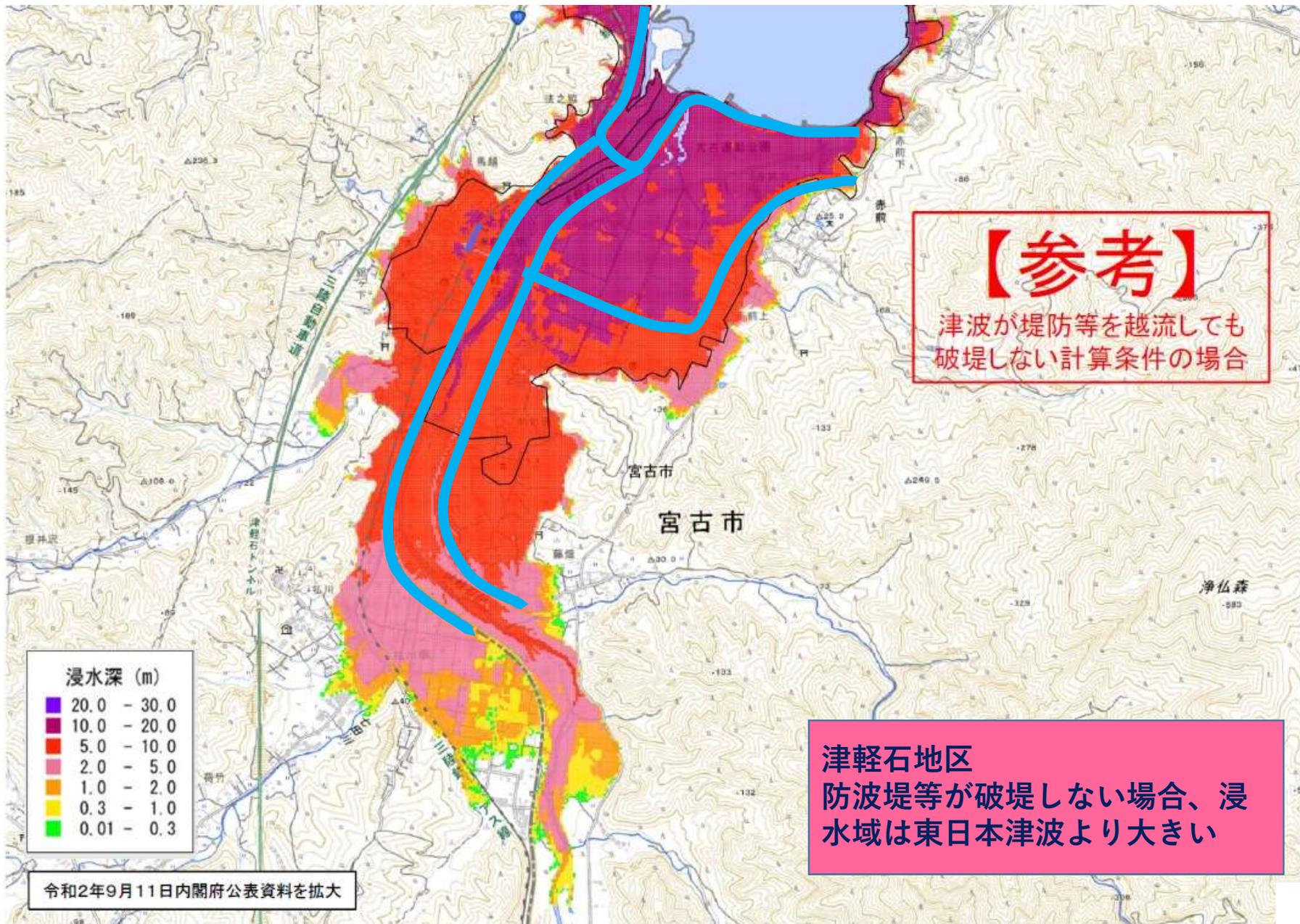
令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



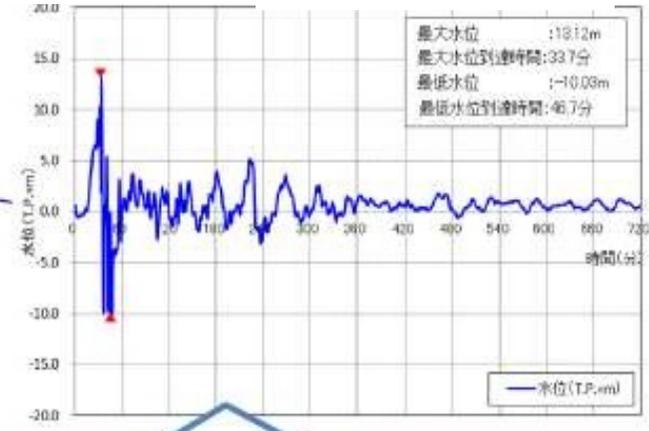
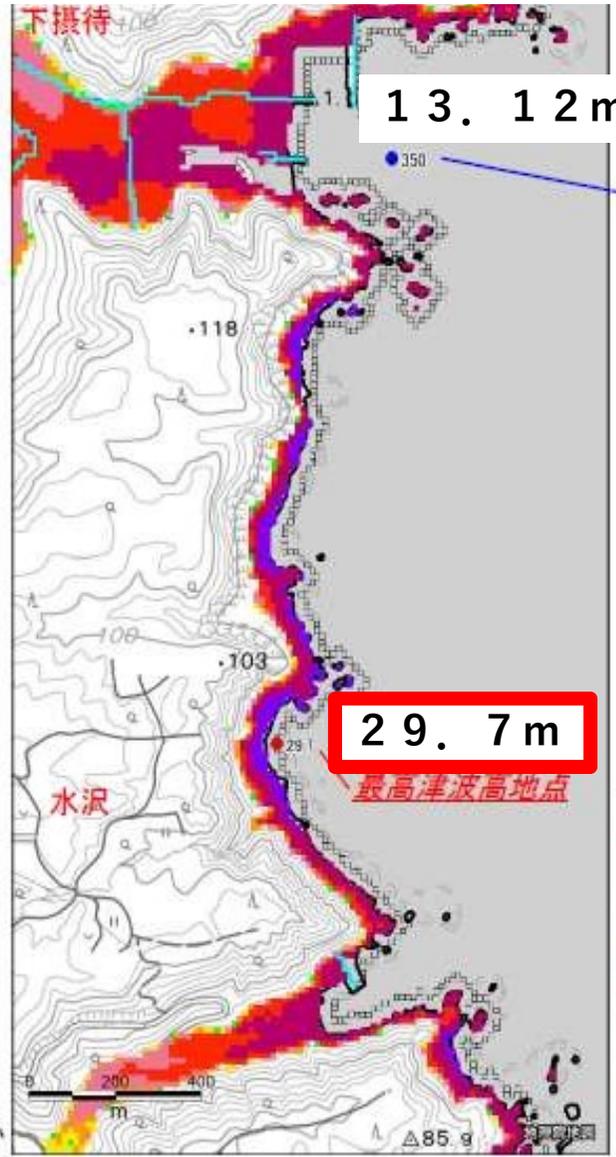
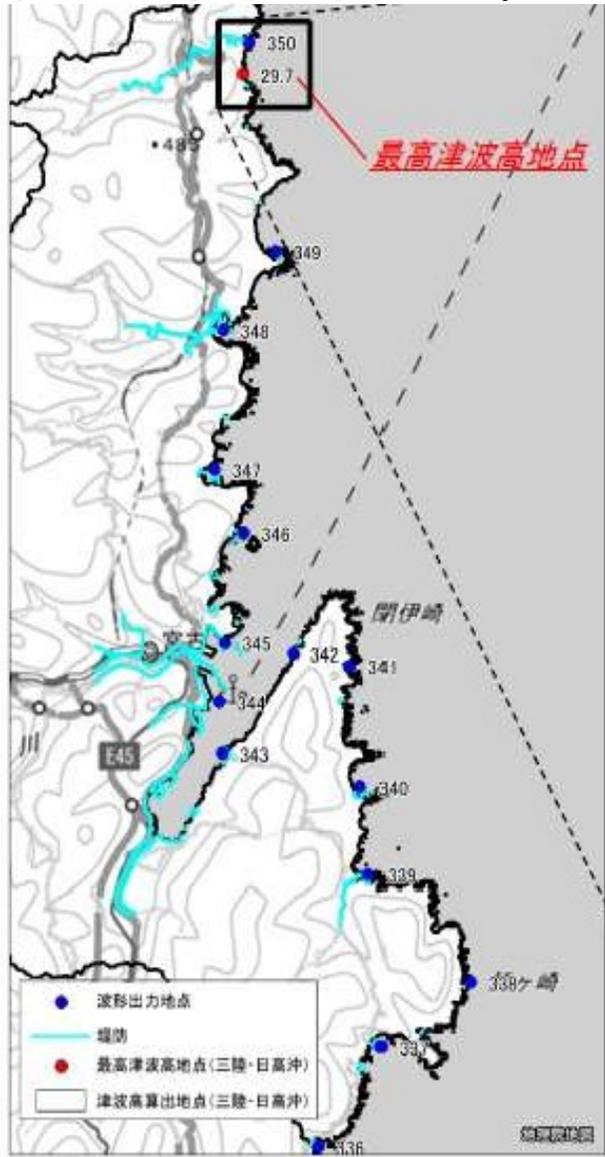








# 最大沿岸津波高 29.7 m について



29.7mの場所そのものではありませんが、近くの場所での波形になります。この場所での最高水位に達するのが約34分なので、29.7mの地点もおおよそ同程度と考えられます



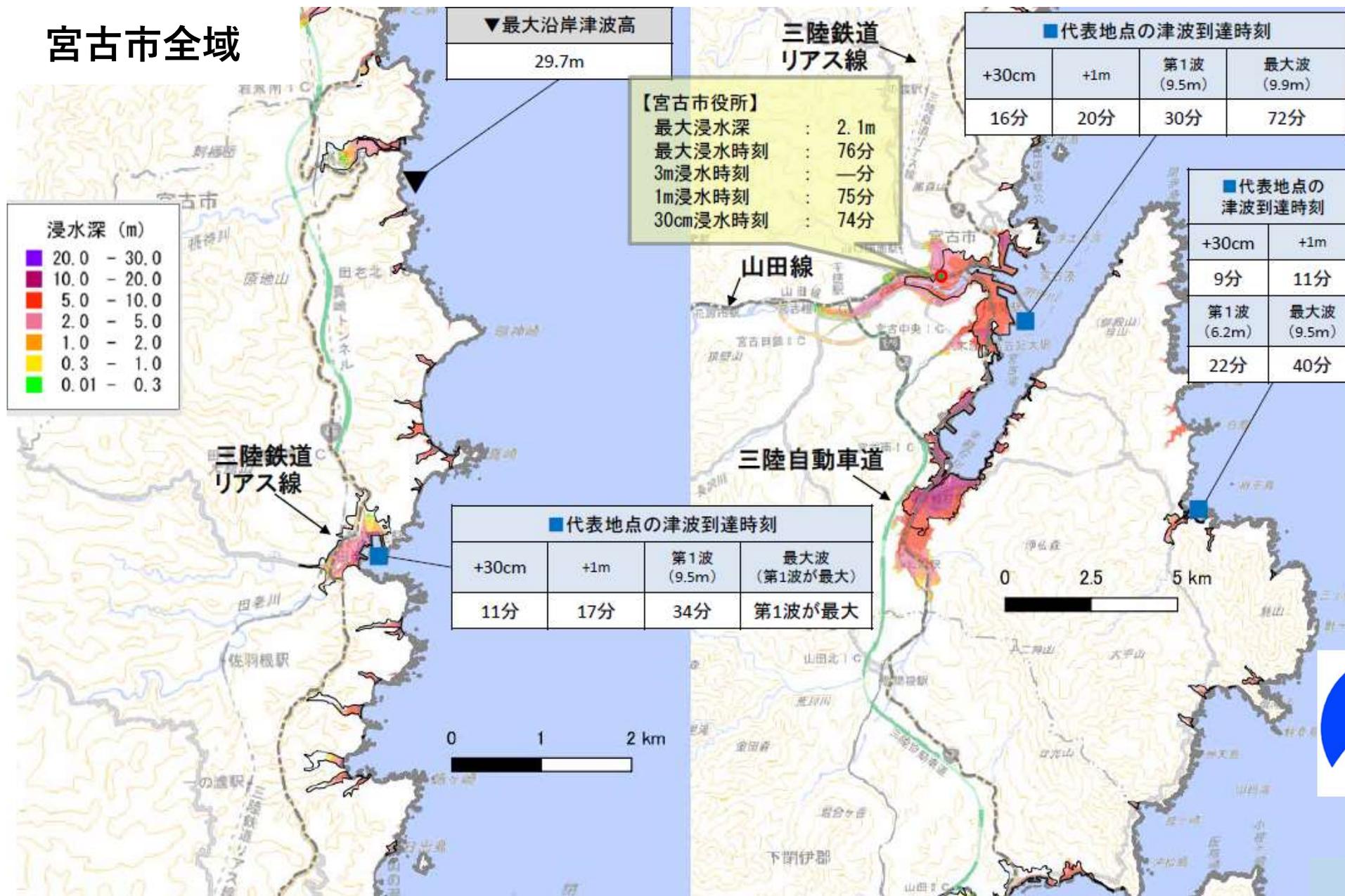


## 6 浸水域

- 宮古市全域
- 重茂地区（防潮堤の施設は津波が越流した時点で破堤）
- 重茂地区（防潮堤の施設は津波が越流しても破堤しない）
- 宮古市街地地区（防潮堤の施設は津波が越流した時点で破堤）
- 宮古市街地地区（防潮堤の施設は津波が越流しても破堤しない）
- 浸水想定のおえ方

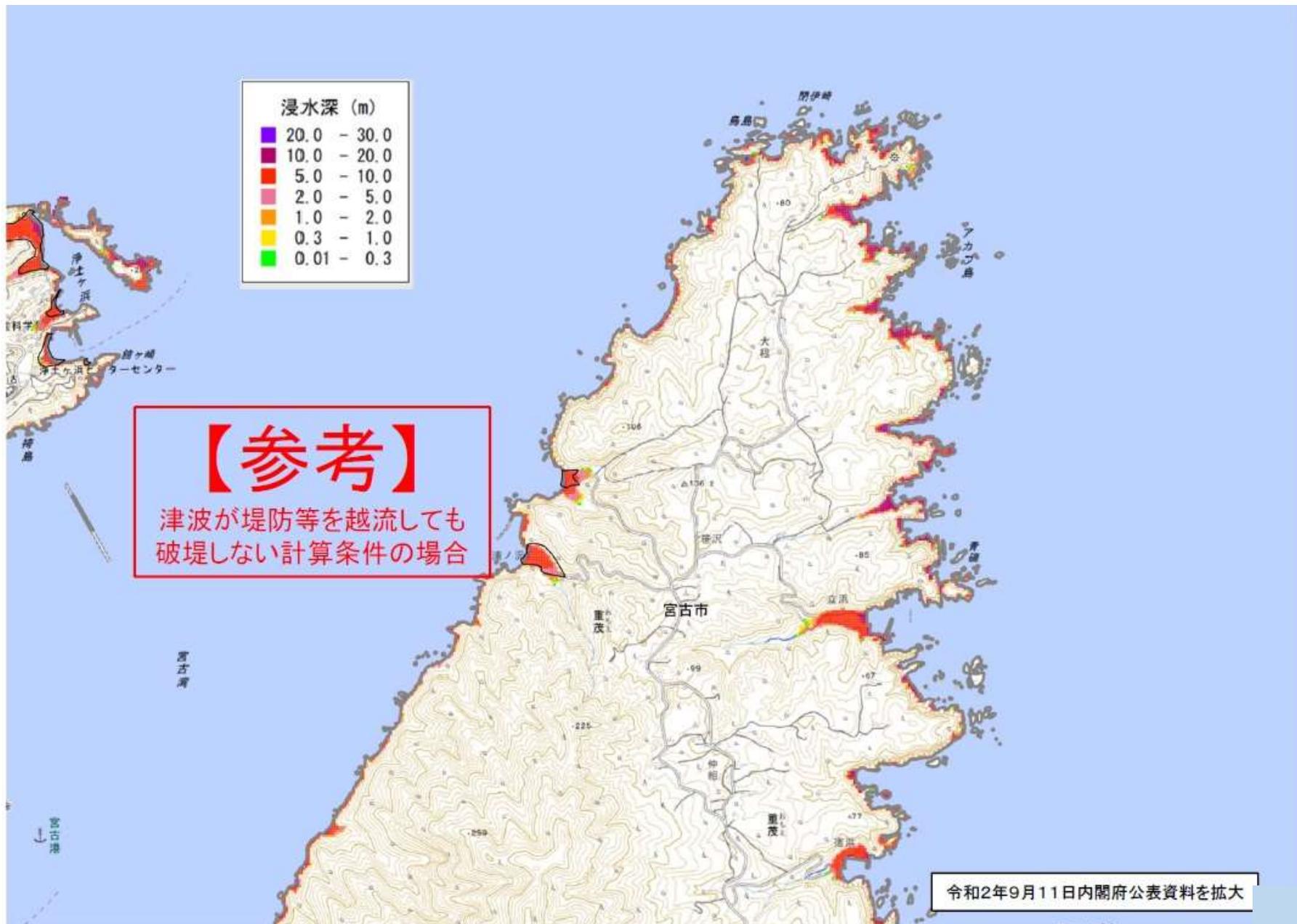


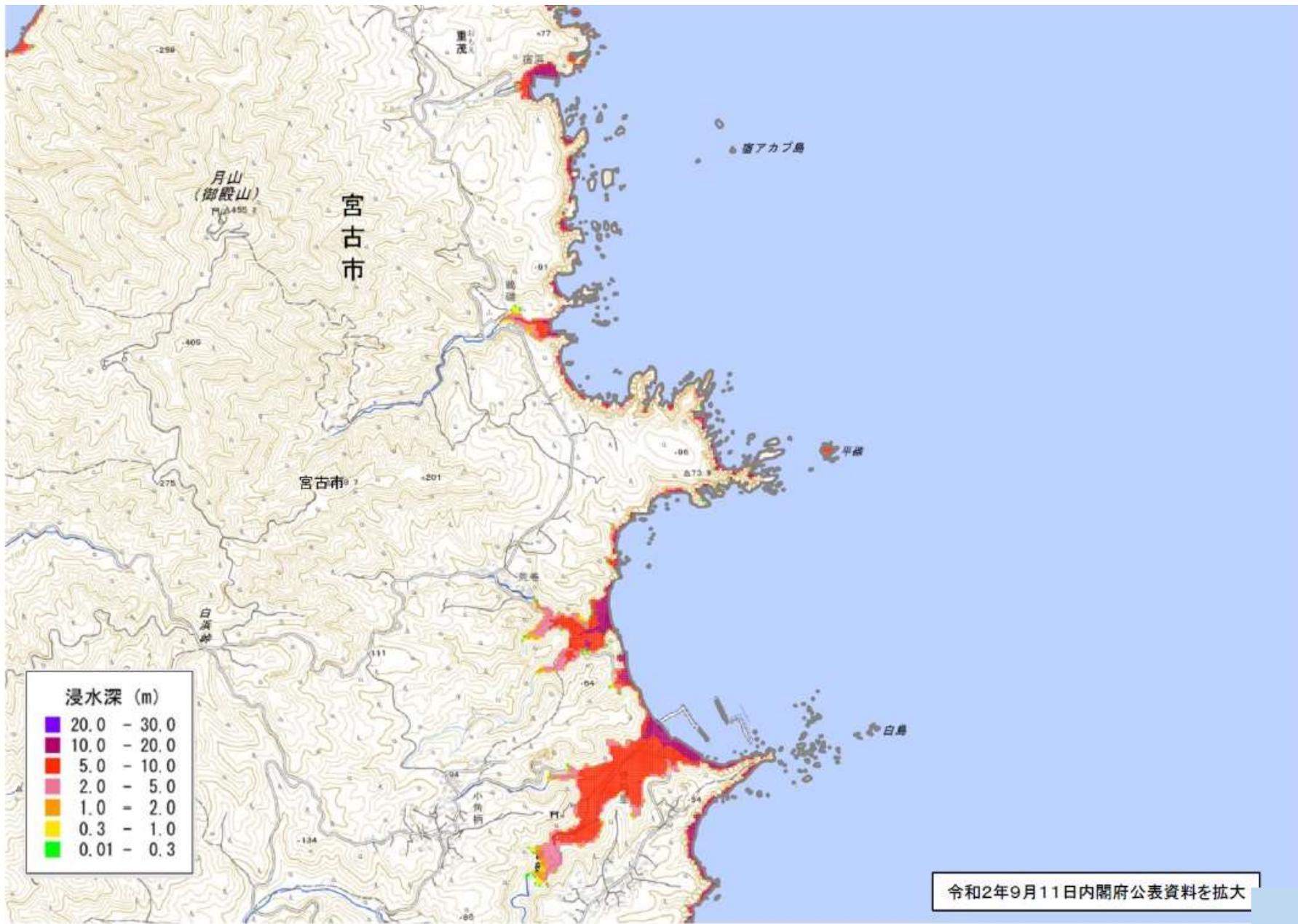
# 宮古市全域

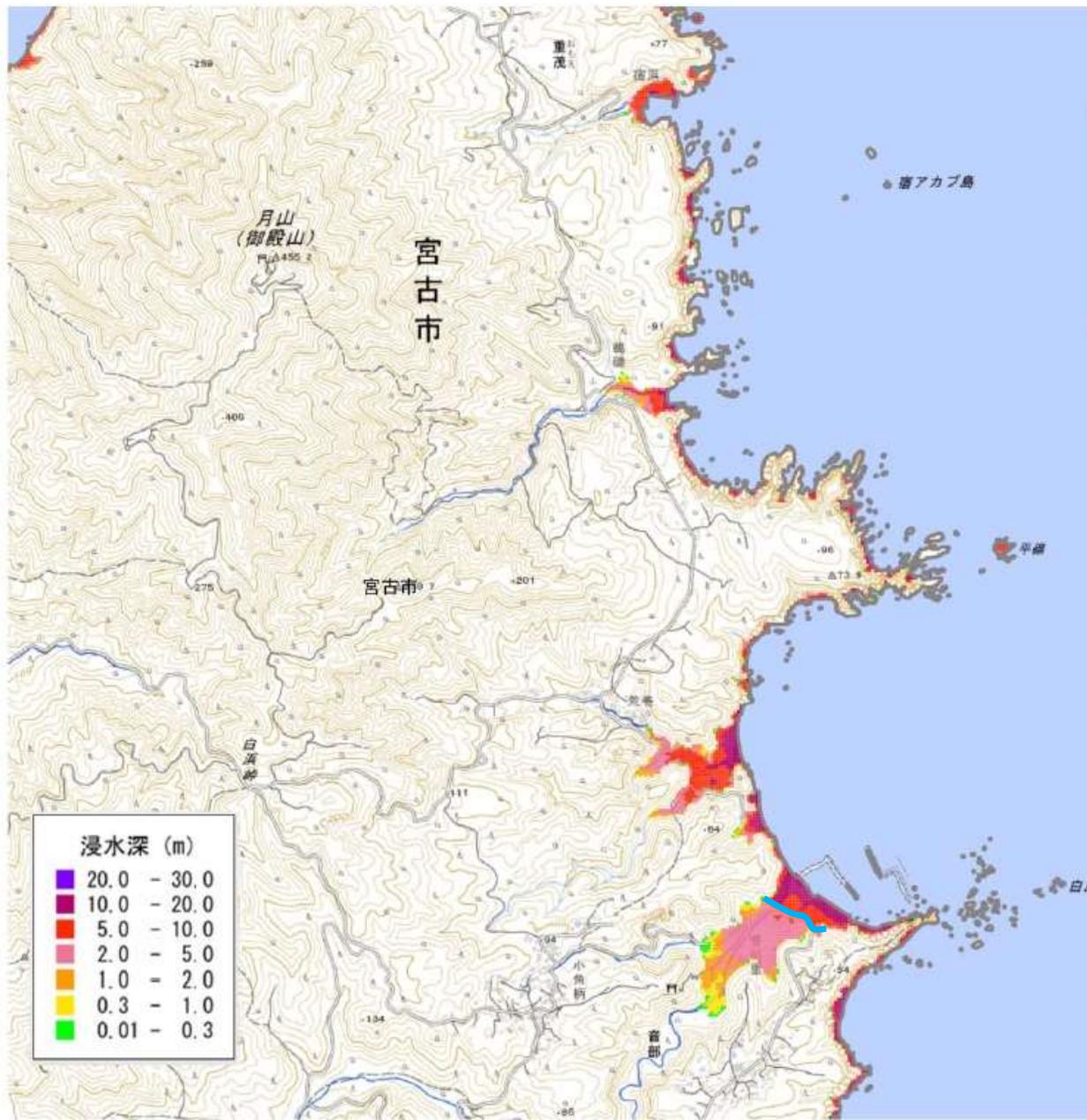






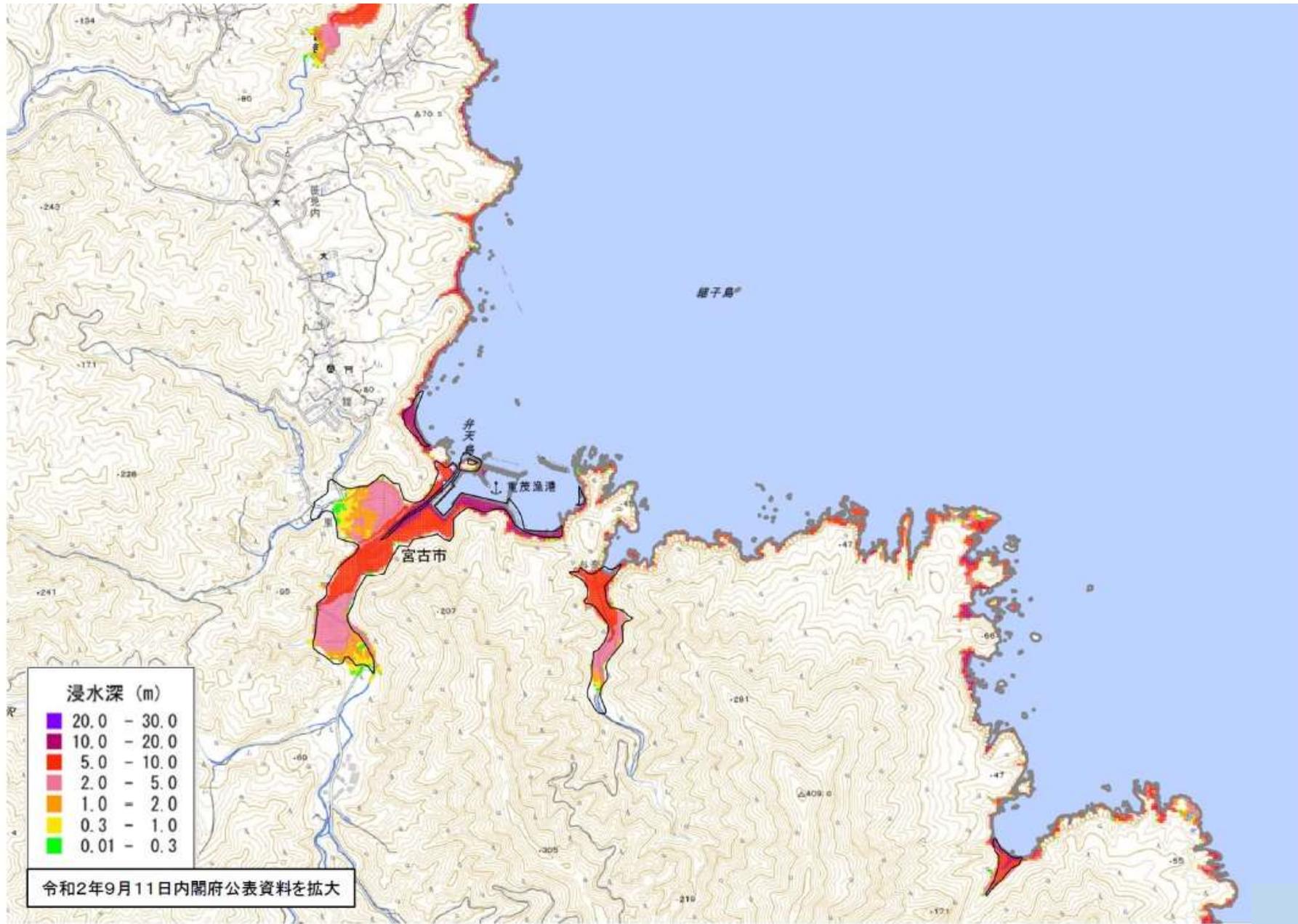






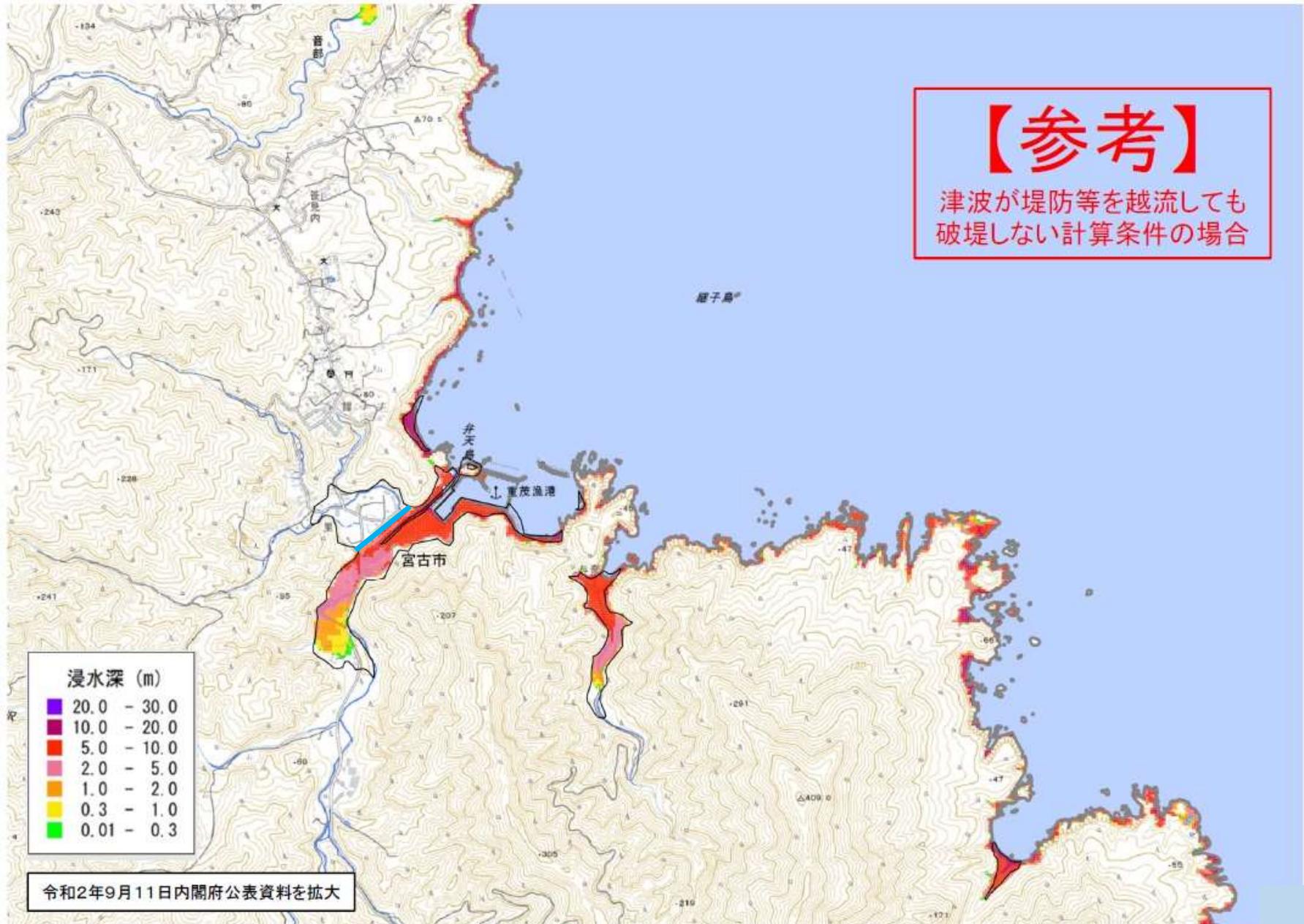
**【参考】**  
 津波が堤防等を越流しても  
 破堤しない計算条件の場合

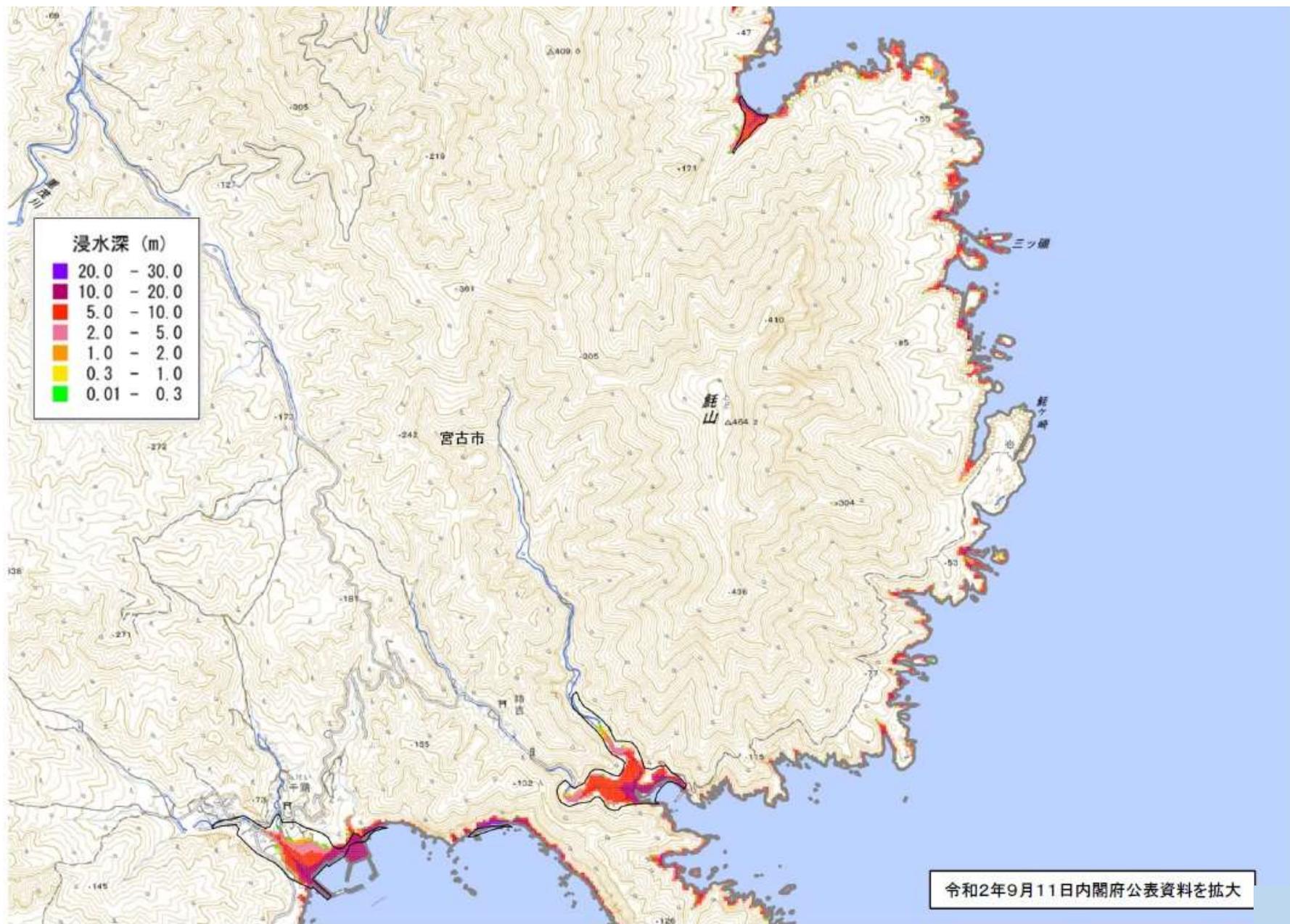
令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大



# 【参考】

津波が堤防等を越流しても  
破堤しない計算条件の場合







浸水深 (m)

20.0 - 30.0
10.0 - 20.0
5.0 - 10.0
2.0 - 5.0
1.0 - 2.0
0.3 - 1.0
0.01 - 0.3

**【参考】**  
津波が堤防等を越流しても  
破堤しない計算条件の場合

令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大

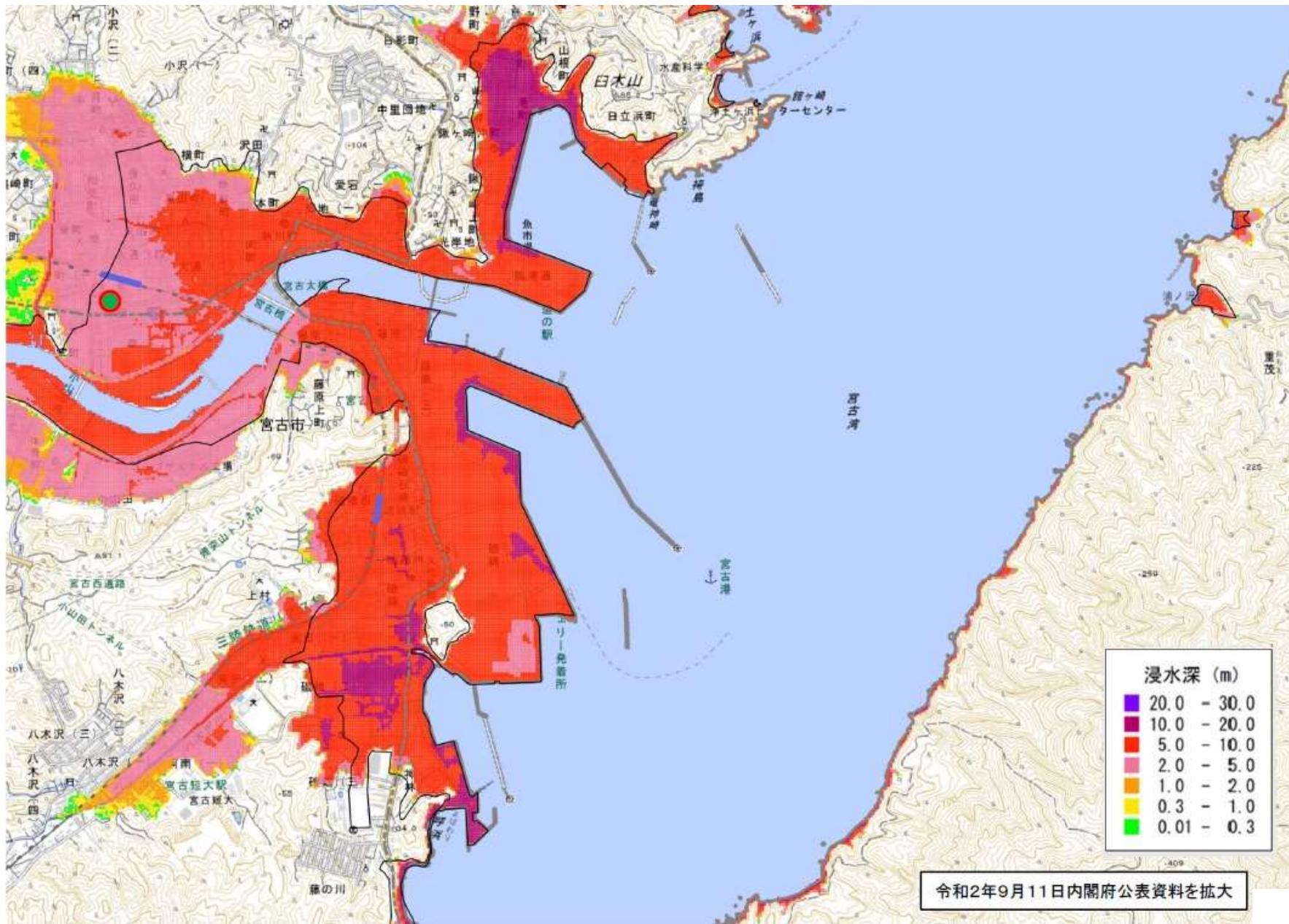


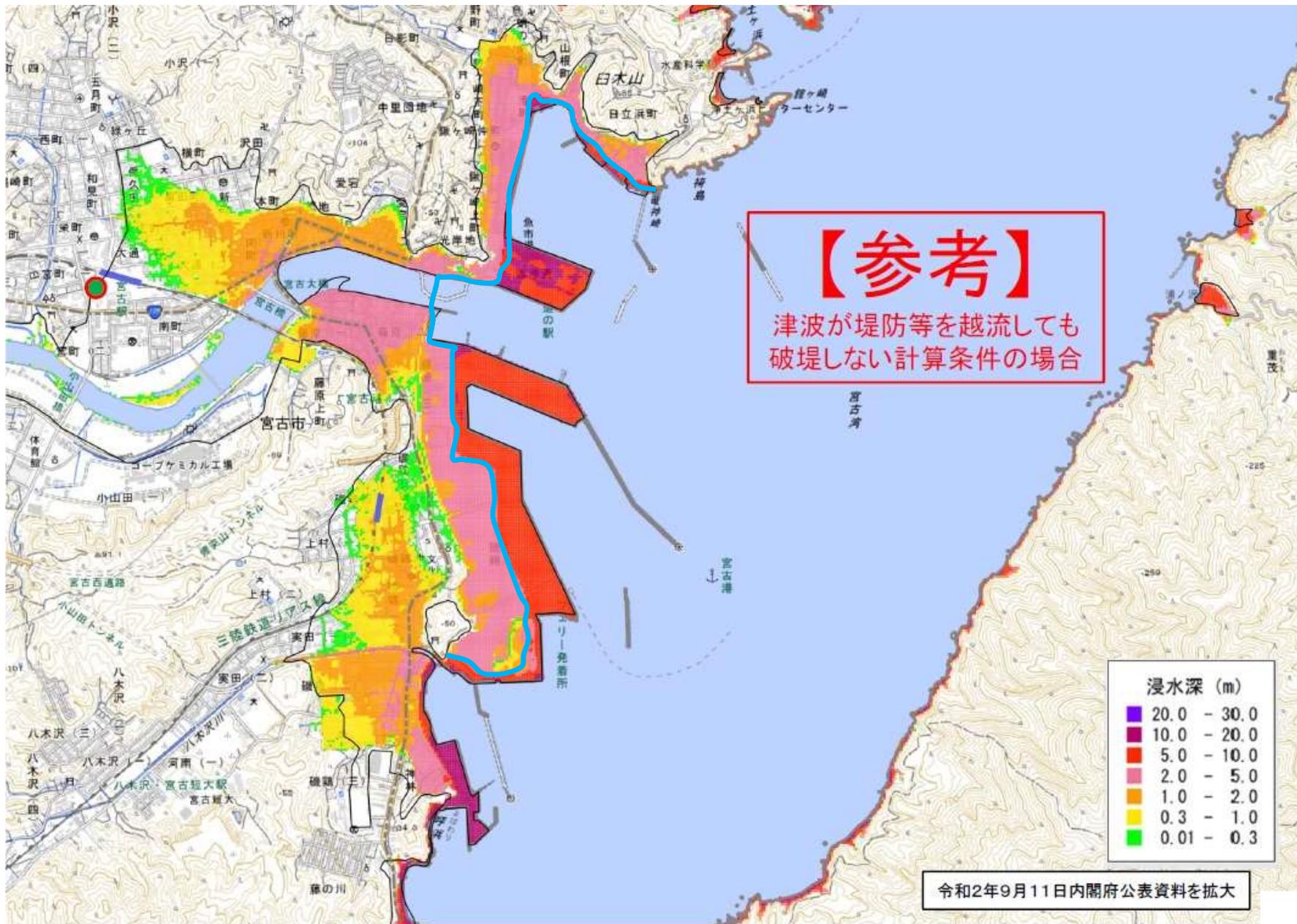


浸水深 (m)	
■	20.0 - 30.0
■	10.0 - 20.0
■	5.0 - 10.0
■	2.0 - 5.0
■	1.0 - 2.0
■	0.3 - 1.0
■	0.01 - 0.3

**【参考】**  
 津波が堤防等を越流しても  
 破堤しない計算条件の場合

令和2年9月11日内閣府公表資料を拡大





# 浸水想定のお考え方

## 内閣府の浸水域データ

- ・ 前提条件  
大潮・満潮  
防潮堤は破堤

## 津波高+の要因

データの誤差  
(想定外)

## 津波高-の要因

- ・ データの誤差
- ・ 小潮
- ・ 干潮
- ・ 防潮堤等が破堤しない

## 津波高に影響する他の要因

- ・ 地震の影響
- ・ 水門陸閘の閉鎖状況

最悪の浸水想定に対し避難

命を守る

浸水域より5m高いところへ避難

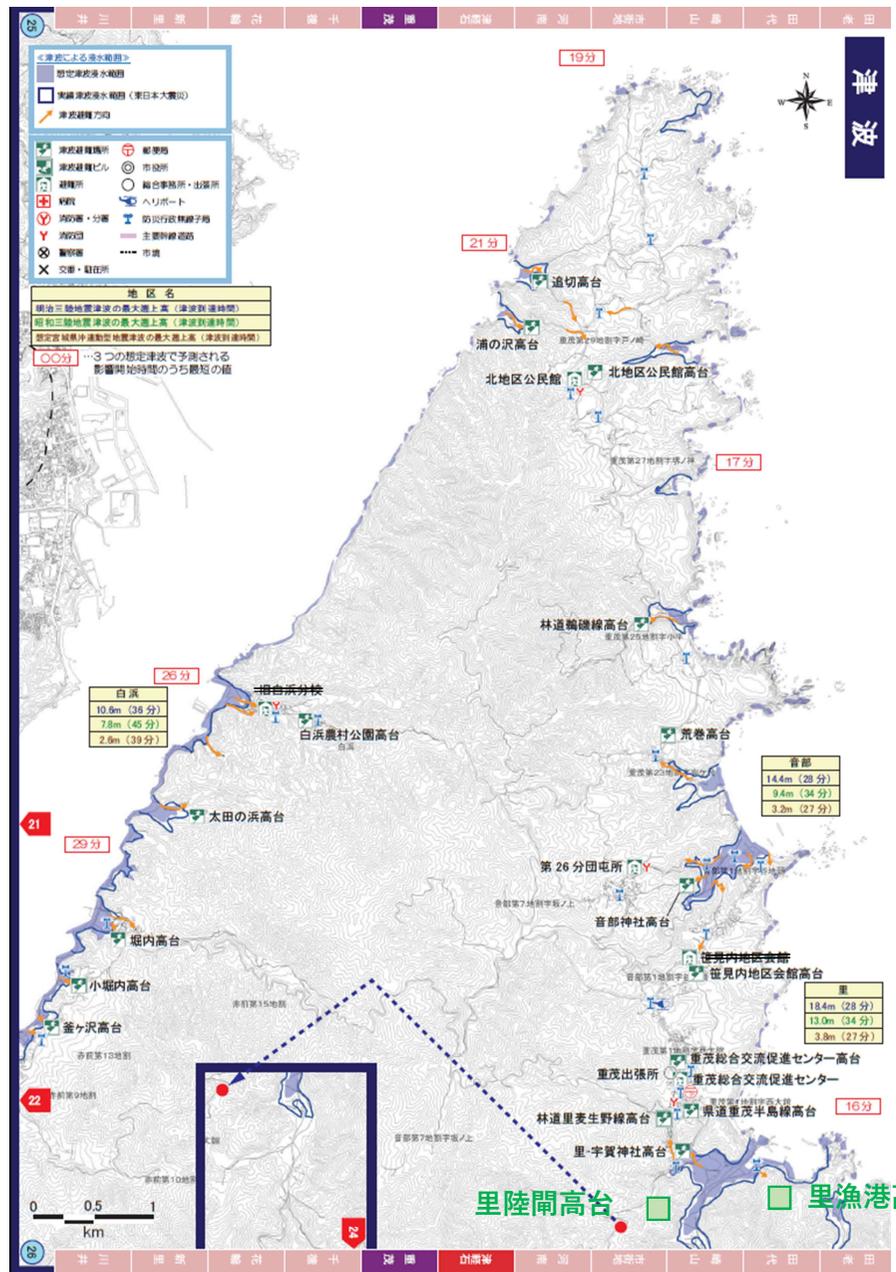
※偶発的な要因に命を預けない

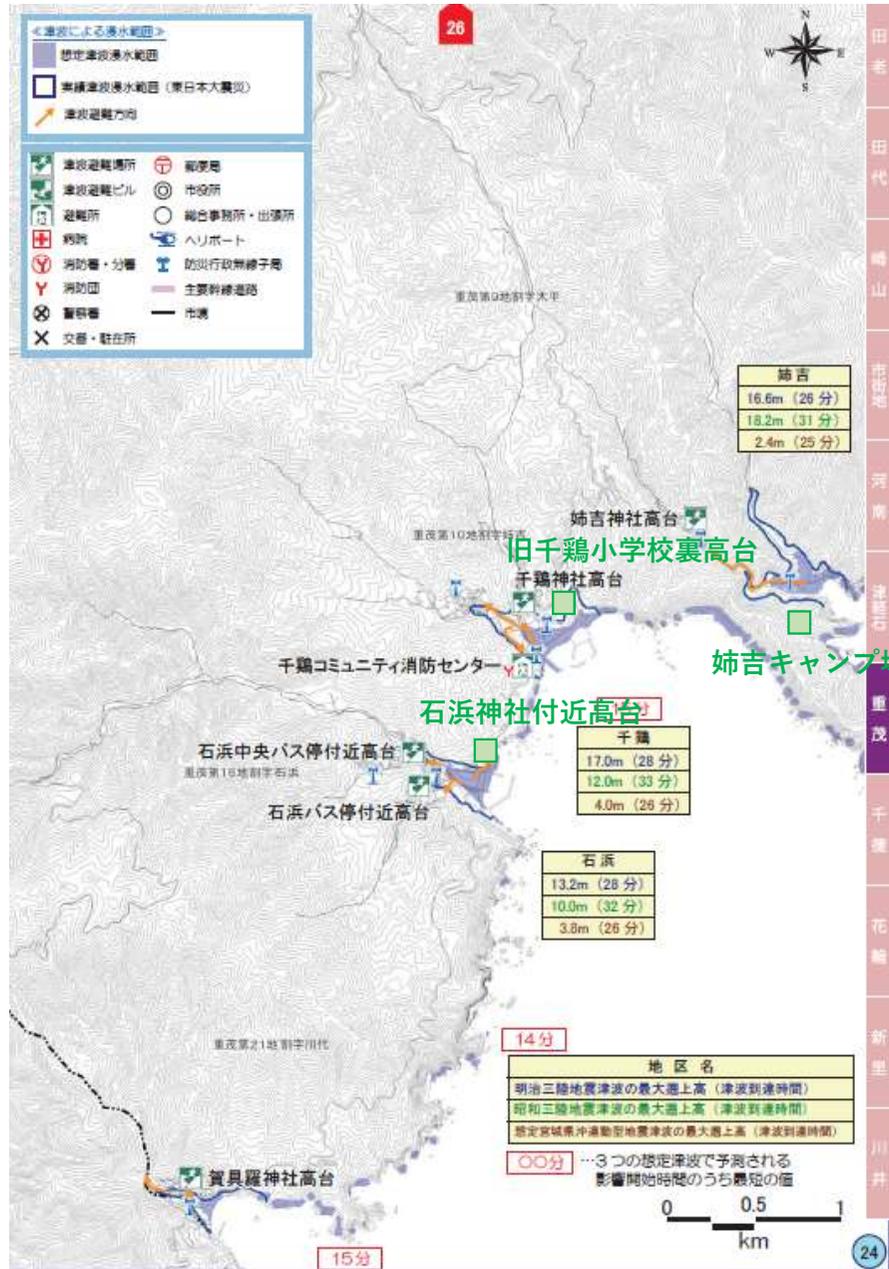


# 7 津波避難要領の変更

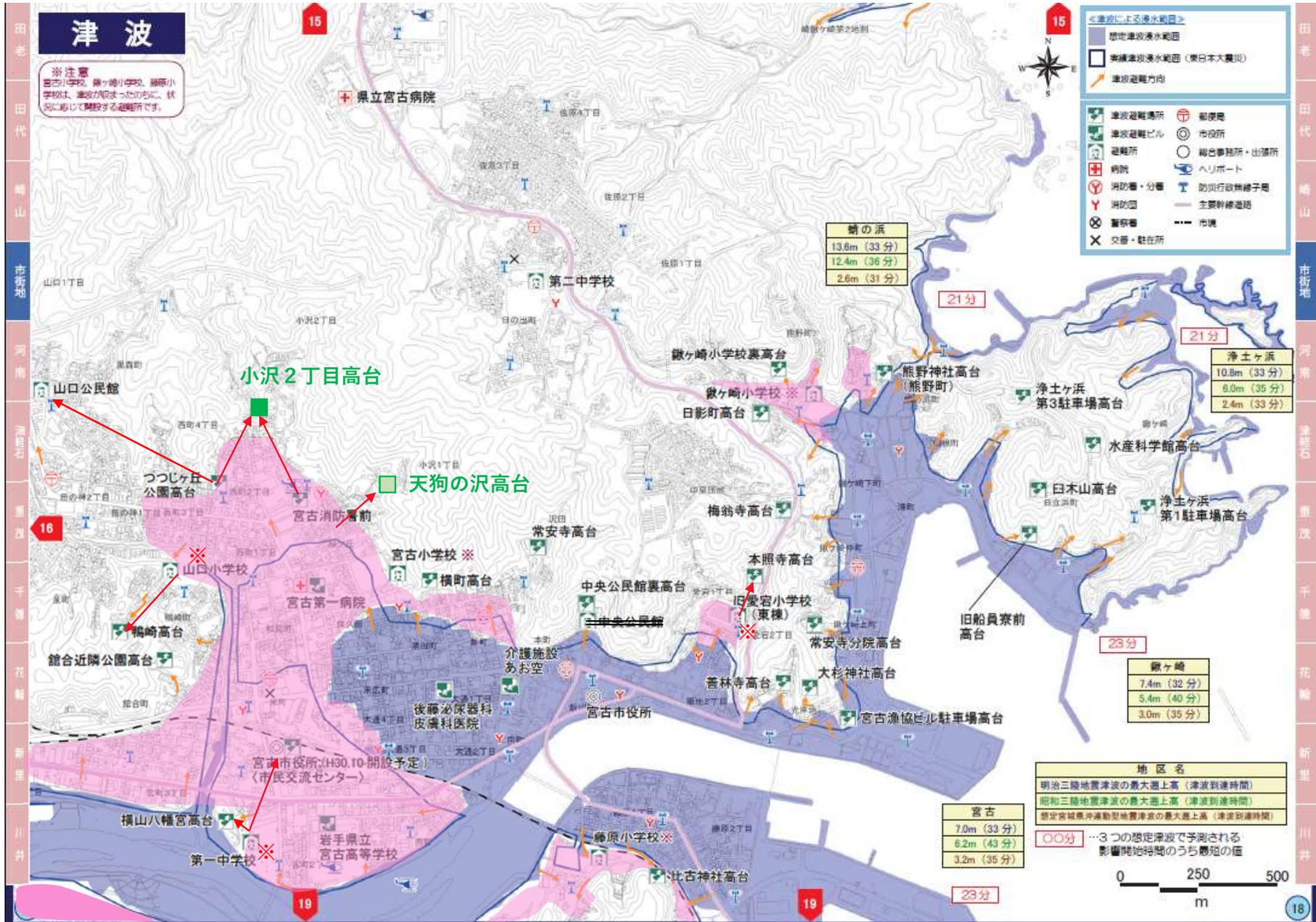
- 現在のハザードマップ
- 避難場所、避難所の一部見直し







田老  
田代  
崎山  
市街地  
河内  
津石  
重茂  
千津  
花輪  
新里  
川井



# 8 津波避難時の新型コロナウイルス感染症対策

津波警報等発令中

津波にのみ込まれて命を落とす確率



新型コロナウイルス感染症に感染し  
命を落とす確率

※最優先

- マスク、除菌シートを非常持ち出し袋に入れて携行する。
- 避難行動時は、マスクをしない。  
(迅速に避難場所に行くことを最優先に)
- 避難場所に着いたらマスクを着けて、人との間隔をとる。

◎ 11月1日の津波避難訓練で実践してみましよう。



## 9 今後の予定



令和2年11月1日 津波避難訓練

令和3年1～2月 暫定版ハザードマップを作成配布

令和3年3月11日 津波避難訓練

令和3年8月頃 岩手県が、津波浸水想定を公表

ハード対策、ソフト対策を総合的に検討、対策の実施

※令和3年度中に、宮古市総合ハザードマップ2022を作成配布

「（高台へ）避難さえすれば財産はともかく命は守ることができる。」